京都・市民放射能測定所　新パンフ（第７号）

2011年福島原発事故直後から現在まで 測定調査、現地訪問などの貴重な取組みを収録

【新パンフ（第７号）の内容】

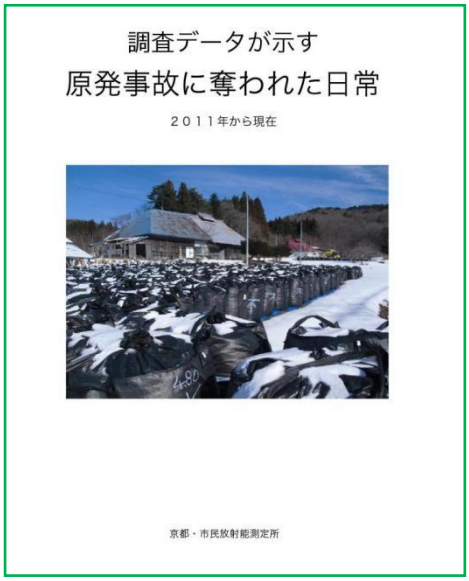
①中田昌さん（さかな二匹の測定所）寄稿

『夢であればよかった！
１４年間の測定が照らし出す　原発爆発事故に奪われた日常』

②京都測定所　活動報告

『京都・市民放射能測定所　２０２４年度のとりくみ（会報）』
頒価５００円

オンライン版も販売中です。
（カラー写真で構成。資料編も付属しています。）
下記よりご購入ください。
https://www.yondemill.jp/contents/67199
※オンライン購入購入には yondemill でのアカウント登録と決済方法の登録が必要です。



【バックナンバー（第2号～第6号）も販売中！】

お気軽にお問い合わせください。

第2号パンフ『被ばくは低線量でも危険』（500円）
第3号パンフ『今も続く放射能による健康被害』（500円）
第4号パンフ『原発安全論を斬る』（800円）
第5号パンフ『私は「ごまかし」が大嫌い』（500円）
第6号パンフ 『破滅をもたらす原発回帰政策の暴走』（500円）
※第５号と第６号は、オンライン版があります。
※パンフの詳細は裏面を見てください。
※第１号は完売しました。

【測定所会員募集中　更新もお願いします】

◇年会費（会員になった日から１年間）
　正会員　４千円
　サポート会員　２千円
◇以下の口座に振込んでください。
・郵便振替口座
　00990-8-147255　京都市民測定所
・ゆうちょ銀行
　14440-6770961　京都市民測定所
　（他銀行からの場合）
　店名　四四八　店番　448
　普通預金　0677096　京都市民測定所

【ご注文方法】

・京都測定所のＥ-mail または FAX に、ご希望の号番号と冊数をお知らせください。
→折り返し価格と送料をお知らせします。
・その金額でよろしければ、振り込み用紙を同封して発送いたします。
・届きましたら振り込み用紙、または当測定所の口座あてにご送金ください。（振込手数料はご負担願います。）

京都・市民放射能測定所　事務局

〒612-0066　京都市伏見区桃山羽柴長吉中町
55-1　コーポ桃山 105 号部屋
TEL/FAX　075-622-9870
E-mail：sokutei.kyoto@gmail.com
ホームページ　https://nukecheck.namaste.jp
ブログ　http://crmskyoto.exblog.jp/

第２号『被ばくは低線量でも危険』

①大阪大医学部・本行忠志教授

『低線量被ばくの健康影響』

－アルコールに弱い人がいるように、放射線に弱い人がいる。

－有害物質との複合影響によって、がんなどのリスクが高まる。

②医療問題研究会・入江紀夫医師

『周産期死亡の増加』

－放射線被ばくによって、２２週～生後１週間の赤ちゃんの死亡が増加。

500 円

第３号『今も続く放射能による健康被害』

①京都「被爆二世・三世」の会・平信行さん

『「黒い雨」訴訟判決の内容と意義』

－原発事故による放射能被害の問題解決にもつながる画期的内容。

②京都工芸繊維大学名誉教授 宗川吉汪さん

『徹底検証　福島甲状腺がんは本当に原発事故と無関係か』

－小児甲状腺がんの発症率は被ばく線量によって高まる。

③京都測定所

『８年間の取り組み』

－測定結果から見た汚染の実態。

500 円

第４号『原発安全論を斬る』

①フリーライター・守田敏也さん

『原発安全論を斬る－再び原発事故を起こさせないために！』

－原発の耐震性は住宅より低い

－原発で不祥事・問題が頻発

－被ばく影響の過少評価

－今後、問われていること

②医学博士・森永徹さん

『福島原発処理汚染水海洋放出の危険性』

③医療問題研究会・山本英彦医師

『福島甲状腺がん多発と放射線量との容量反応関係の分析 UNSCEAR2020 批判』

800 円

第５号『私は「ごまかし」が大嫌い』

①原発放射線管理員実務経験者・桑原豊さん

－放射線の基本

－現在の汚染状況

－事故当時の汚染

－汚染水の海洋放出

－これでも「除染」？

－原子炉の安全性

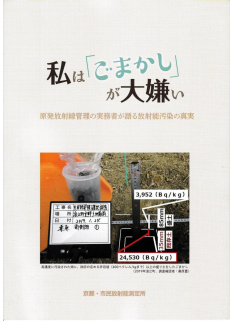
－小型原子炉の問題点

－今後の展望　未来への提言

下記電子書籍（PDF）販売サイトからも購入できます。（カラー版）

https://www.yondemill.jp/contents/56875

購入には yondemill でのアカウント登録、決済方法の登録が必要です。



500 円

第６号『破滅をもたらす原発回帰政策の暴走』

①京都自治体問題研究所・原子力災害研究会・市川章人さん

－暴走する原発回帰政策

－戦争が鮮明にした原発の破滅性

－まやかしの気候危機対策

－矛盾深める原発　未来開く再エネ

②京都市民測定所の測定結果（2021～2023 年）

－土壌汚染は継続

－車のフィルターの汚染　南相馬と京都の比較

－衣類の汚染　洗っても取れない例

－木材の事例　猫用の砂に加工

③「原発事故から子どもを守る学習会」の報告

下記電子書籍（PDF）販売サイトからも購入できます。（カラー版）

https://www.yondemill.jp/contents/63278

購入には yondemill でのアカウント登録、決済方法の登録が必要です。

500 円